

国際観光 コンベンション フォーラム

2016 in 岡山

日本コンベンション研究会が主催し、全国の研究者、自治体、観光協会、コンベンションビューロー、観光コンベンション関連企業・施設等に呼びかけ、MICE・集客交流産業のあり方・課題などを地域の立場から議論する場として、2006年から毎年度開催しているものです。2013年青森、2014年札幌、2015年は歴史の町金沢で、そして2016年は中国・四国地方の交通の要衝、岡山での開催となったものです。

スポーツインバウンドから考える 日本MICEの未来

2016年 3月17日(木)・18日(金)

「MICE施設整備」
「インバウンド対策」
「スポーツ・コンベンション振興」

2014年の訪日外国人数は1341万人を突破、いまや観光庁の目指す2000万人達成も現実的な目標となってきました。一方で、受け入れ態勢の面では、アコモデーションの確保、MICE施設の整備が喫緊の課題となっています。

また、2020年を目前に、スポーツ・コンベンション、スポーツ・ツーリズム振興の機運が全国的に高まっており、特に岡山では国際会議の誘致とともに、おかやまマラソンの開催など、スポーツ・コンベンションを積極的に創生・誘致しています。

地域から日本MICEに提言を続けてきた国際観光コンベンションフォーラム、今回は駅直結、好アクセスの会議場を有する岡山と、白壁の町並み美しい文化のまち倉敷をつないでの開催です。

開催概要

開催地 岡山県岡山市・倉敷市

会場 岡山コンベンションセンター
「ママカリフォーラム」

岡山県岡山市北区駅元町14番1号

TEL 086-214-1000

URL <http://www.mamakari.net/>

定員 120名(申し込み先着順)

参加費

A登録(意見交換会 参加)

●一般 12,000円(学生 6,000円)

●日本コンベンション研究会会員
8,000円(学生会員 4,000円)

B登録(意見交換会 不参加)

●一般 10,000円(学生5,000円)

●日本コンベンション研究会会員
6,000円(学生会員 3,000円)

オプション1...4,000円

18日(金)

エクスカーション & ミーティング(昼食含む)

オプション2...5,000円

18日(金) 交流会参加

お問い合わせ・申し込み

日本コンベンション
研究会事務局

〒060-0001

北海道札幌市中央区北1条西3丁目

札幌MNBビル3階

(公財)札幌国際プラザ・
企画プロジェクト担当課内

TEL011-211-3676

FAX 011-232-3833

申込書は研究会のホームページより
ダウンロードできます

日本コンベンション研究会

【主催】日本コンベンション研究会 【主管】公益財団法人札幌国際プラザ、NPO法人コンベンション札幌ネットワーク

【後援(予定)】観光庁、国土交通省中国運輸局、日本政府観光局(UNTO)、一般社団法人日本コングレス・コンベンションビューロー(JCCB)、一般社団法人日本コンベンション協会(JCMA)、MPI Japan Chapter、岡山県、岡山市、公益社団法人おかやま観光コンベンション協会、公益社団法人倉敷観光コンベンションビューロー、株式会社岡山コンベンションセンター

第1日 3月17日(木)

- 12:30 日本コンベンション研究会 総会
- 13:00 開場
- 13:30 開会
●主催者あいさつ 石森 秀三 [日本コンベンション研究会 会長]
●地元歓迎あいさつ 大森 雅夫 [岡山市長]
- 13:50 特別講演
「(仮)スポーツが果たす役割」
国際スポーツ大会の開催、など、スポーツの振興が、地域に、日本に、世界にもたらす効果とそれらを推進するための施策についてお話いただく。
●仙台 光仁 [スポーツ庁参事官(地域振興担当)]
- 14:30 基調講演
「観光コンベンションがリードする地方創生 —スポーツ・コンベンションが生む3つのエネルギー」
観光コンベンション・トピックとしてスポーツをとらえ、スポーツ・コンベンションが抱える課題とその解決方法、地方にもたらす効果についてお話いただく。
●高岡 敦史 [岡山大学教育研究科 講師]
- 16:00 分科会 —ラウンドテーブルミーティング
◇第1分科会
「スポーツ・コンベンション —その効果を高める体制とは」
スポーツ・コンベンションが地域へもたらす効果をどう高めるか。その体制を考える。
●コーディネーター 臼井 冬彦 [臼井事務所 代表]
●スピーカー 高岡 敦史 [岡山大学教育研究科 講師]
- ◇第2分科会
「インバウンド急増対策 —民泊はどう進むのか」
インバウンドが急増する中で、アコモデーションの確保が喫緊の課題となっている。「民泊」によるインバウンド受け入れなど、その対策を考える。
●コーディネーター 玉井 和博 [立教大学観光学部観光学科 特任教授]
●スピーカー 調整中
- 17:30 分科会終了
- 18:00 意見交換会
(会場: THE STYLE (岡山市北区中山下1-8-45 NTTクレド岡山ビル21F TEL: 0120-868-522))

第2日 3月18日(金)

- 9:30 パネルディスカッション
「MICE施設の現状と展望」
新たな大型MICE施設が各地で建設されている一方で、大規模修繕期を迎える既存施設も多くなっている。MICEの継続・発展のための施設のあり方について議論する。
●コーディネーター 太田 正隆 [JTB総合研究所 MICE戦略室 主席研究員 / 慶應大学大学院理工学研究科 特任教授 / 東京国際大学国際関係学部 客員教授 / 淑徳大学経営学部 兼任講師]
●パネリスト 佐藤 利幸 [パシフィック横浜 総務部総務課担当課長]
坂本 和也 [森ビル株式会社 アカデミーヒルズ事業部 業務推進グループ課長 / DMO六本木 事務局長]
牧島 昌博 [長崎市経済局文化観光部 観光政策課 主幹 (MICE担当)]
- 11:00 全体総括
●石森 秀三 [日本コンベンション研究会 会長]
- 11:30 閉会
- 12:00 オプション①
エクスカージョン&MICEミーティング
(岡山コンベンションセンターを12:00にバスで出発)
●昼食(倉敷アイビースクエア 洋食)
●倉敷美観地区散策
●大原美術館見学
●むらすずめ(お菓子)づくり体験
- MICEサロン・ミーティング
(会場: 新溪園(倉敷市中央1-1-20 TEL: 086-422-0338))
「インバウンドとMICE」
ワークショップ形式にて、参加者各地域のインバウンドとMICEの状況・課題について議論する。
●モデレーター 松野 淑恵 [NPO法人コンベンション札幌ネットワーク 副理事長]
- 18:00 オプション②
交流会
(会場: あぶと倉敷館天領 (倉敷市本町1187 TEL: 086-434-8055))

※講師等は都合により変更となる場合があります。

宿泊ホテルのご案内

岡山・倉敷での宿泊手配をご希望の方には、以下のホテルをご用意しますので、必要事項を参加申込書の該当欄に記載し、2月16日(火)までに事務局までお送りください。
※お部屋には限りがございますので、お早めにお申し込みください。

A 3月17日泊分 (シングル/税・サービス・朝食込)
ANAクラウンプラザホテル岡山 10,000円

B 3月18日泊分 (シングル/税・サービス・朝食込)
倉敷アイビースクエア 9,180円

※2月16日以降のお申込みで倉敷アイビースクエアをご希望の方は、直接ホテルにご連絡の上、フォーラムに参加される旨お伝えください。

会場 アクセス 岡山コンベンションセンター 「ママカリフォーラム」

岡山県岡山市北区駅元町14番1号
TEL 086-214-1000 / FAX 086-214-3600

